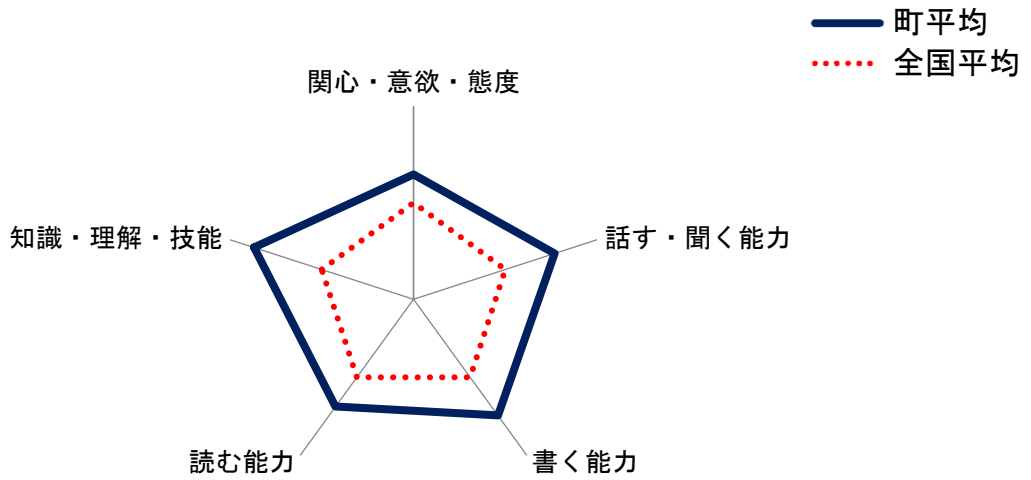
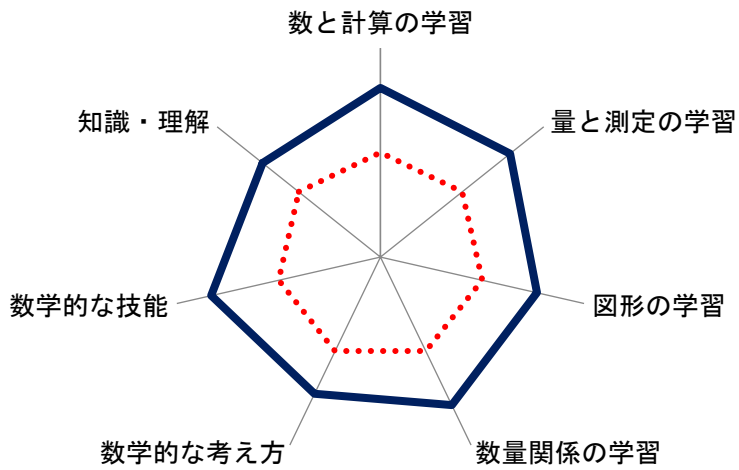


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

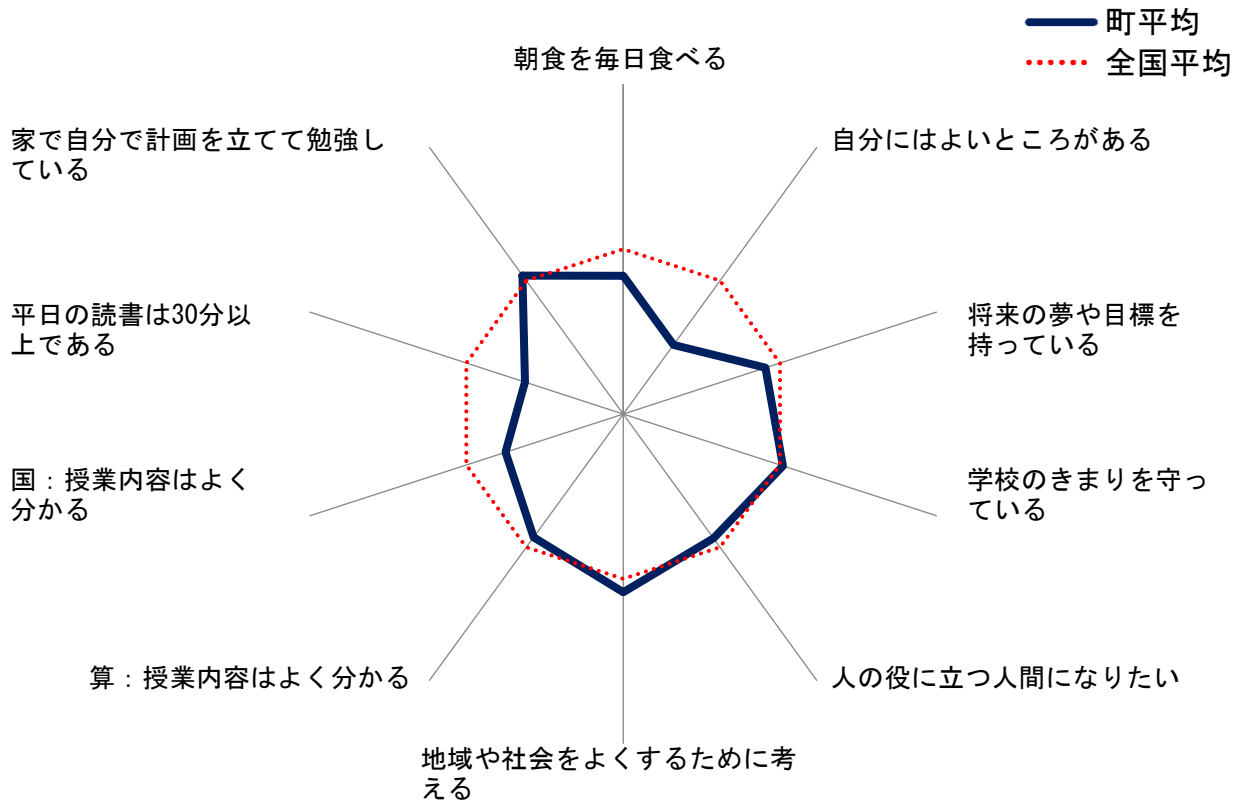
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目が全国平均を大きく上回っており、結果はきわめて良好である。今後も、更なる学力の定着と向上に向けて、児童一人一人の課題をしっかりと分析することにより、各教科における知識と活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均を下回っており、特に「自分にはよいところがある」の項目が大きく下回っている。「平日の読書は30分以上である」の項目は昨年度に比べて改善が見られるものの、依然全国平均を下回っており、引き続き課題であると言える。今後も、みきゃん通帳の活用方法を検討するなど、読書に親しむ習慣づくりが望まれる。